

めるへん



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
 大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

開催!

第12回よろしく会員・まかせて会員交流会



12月21日(土)メルサンホールで26名の方にご参加頂き、第12回「よろしく会員」・「まかせて会員」交流会を行いました。

まかせて会員による手遊びとエプロンシアターで楽しんだ後、まかせて会員とよろしく会員親子が一緒に手形でクリスマスツリーなどの作品づくりを行いました。よろしく会員から「楽しかったです。また来年も参加したいです。」「ぜひ来年もこのようなイベントをお願いします。」などの感想を頂きました。参加頂いた皆さま、ありがとうございました!!

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。



社会福祉法人
珍珠町社会福祉協議会
会長 小田原 利美



昨年各地で風水害が多発、土砂災害、家屋の浸水・河川の氾濫などにより、大切な命が失われました。被災地のテレビ報道を目にする度、心が痛むと同時に、今、このような風水害や大地震に遭遇したらと思うと、「私は」、「社会福祉協議会では」どんな対応が出来るのだろうか、また「何が必要で」「何をしなければならぬのか」を改めて考えさせられました。

昨年十一月に受講した防災士養成研修では、大きな災害であればあるほど発災時には国や地方公共団体の救助・救援はすぐには期待できず、まず「自分の命は自分で守る」こと、「近隣住民でお互いに助け合える地域の力」が必要であると教えられました。人と人とのつながりが薄くなりつつある現代社会の中で、災害時はもとより日頃から「助けあい・支え合える環境の再構築」が喫緊の課題と感じています。

このような中、珍珠町社会福祉協議会では、「みんなで支え合って暮らす安心のまちづくり」を目標に、高齢化や今後予測される人口減少を見据えた地域の課題や対応策、さらに今後の具体的な取り組み等について森、珍珠、北山田及び八幡地区の皆さんと意見交換を行い、行政や関係団体等と連携して珍珠町第五次福祉活動計画の策定に向けた取り組みを行っています。

経営環境の厳しい中ではありますが、福祉のまちづくりに向けた活動にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



(管理部)



(地域福祉推進部)



(地域包括支援センター)



(介護保険部)

福祉のまちづくりを目指して職員一丸となって取り組みます。
今年もよろしくお祈りいたします。 職員一同

長年のボランティア活動が認められ



12月18日（水）大分県庁に於いて、令和元年度ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰及び感謝状の伝達式が行われました。県内より個人2名・4団体が表彰され、玖珠町からは個人表彰に音訳図書制作の滝石静子氏・団体表彰では北山田給食サービスボランティアグループが授与されました。滝石さんは20年以上に亘り町報の音訳活動を続けられていることに対して、また北山田給食サービスは毎月3回高齢者世帯への配食弁当作りを20年以上に亘り行ってきたことに対してそれぞれ表彰状が贈られました。

ボランティア連絡会通信



12月18日（水）森自治会館で、玖珠町ボランティア連絡会主催の日田・玖珠ブロック別研修会が日田市・九重町・玖珠町のボランティア連絡会員106名が参加して開催されました。アトラクションは玖珠町内でフラメンコ活動を行っている方々の演舞で会場が盛り上がりました。ボラ連加入団体の活動報告では玖珠メルヘンの会大正琴愛好会が2曲演奏しました。続いて九重町飯田の農家レストラン「おわて」の時松和弘氏による演題「笑いからボランティアに力を」の講演を聴きました。時松さんの現在の生活・玖珠の食生活の変化と伝承について方言を使つての話に、終始笑いが絶えない中で人の生き方・これからの日本のことについて考えさせられる場面があり皆さん聴きこんでいました。

小地域ボランティア養成事業

令和元年度介護予防サポーター養成講座が終了しました

今年度は7月から12月まで8日間、初級コース中級コースの二段階に分けて、介護予防に必要な体操・口腔ケア・栄養・社会参加・体力測定の方法などを学び、地域で伝えていく人材育成講座を開催しました。初級コースは29名、中級コースは26名が終了しました。これから地域のサロンや週一体操教室で活躍していただくために、サロンやコミュニティ単位の集いの場に社協職員と一緒に行って、栄養や口腔ケアの話等の講話を、リハビリ専門職と一緒に体力測定などのお手伝いをお願いしています。これからの活躍を期待しています。

近隣の方々と助け合い活動を進めていくための生活支援ボランティア養成講座を

2月19日（水）9:30～16:00開催します。受講してみませんか。

連絡先：玖珠町社会福祉協議会 地域福祉推進部/衛藤 電話72-5513 FAX72-2816

～地域で支え合い活動～

生活体制整備事業 八幡地区高齢者の集いの場「さかしい会」

さかしい会は八幡地区の高齢者が気軽に集まれる場所を創りたいと思う人達が、集まるには場所と送迎はどうしたら良いか、視察や会議を重ねコミュニティ組織と事務局の協力とコミュニティ役員・老人クラブ・給食サービスボランティア・サロンサポーター・個人ボランティア等のスタッフが揃い、送迎・昼食あり参加費500円で、平成29年より毎週金曜日八幡自治会館（サンホール）でスタートし、もうすぐ4年目に入ります。現在会員は20名。12月20日（金）は年に一度の、会員が日頃お世話になっているボランティアの方々に食事を作っておもてなしをする交流会が開かれました。当日はやきそばとおにぎり、酢の物を作り、から揚げも用意して、日頃の感謝を込めてのおもてなしに、スタッフの皆さんとの会話も弾み、楽しい食事会となりました。



送迎（歩いてくる人もいます）
送迎スタッフは約20名が交替で



昼休みは「とくし丸」で
お買いもの



午後はレクリエーションや体操
講師を招いて学習・祭に参加 等



健康チェック



ボランティアさんと一緒に食事作り
食事作りの手伝いスタッフは約30名
が交替で



12月20日交流会がありました

「保存会は人数が減っていますが、自分の体が続く限り頑張ろうと思っています。」とおっしゃっていました。これからも、益々のご活躍をお祈りします。

龍美会で踊りもされ、公民館まつりでの発表や福祉施設への慰問を毎年続けられています。

「保存会は人数が減っていますが、自分の体が続く限り頑張ろうと思っています。」とおっしゃっていました。これからも、益々のご活躍をお祈りします。

青少年リーダー育成事業では、中学生を対象に5年間指導をされたそうです。

平成24年からはボランティアで森高校（現美山高校）の生徒に山路踊りの指導をされ、現在は体育祭での浴衣の着付けのお手伝いもされているそうです。

教育の一環として、市の村婦人会で踊りを始められ、現在では山路踊り保存会の指導員として、公民館まつりや夏祭り、敬老会などで披露し、町民に広く周知すると共に、県内外でも活動されています。



今回のキラツとさんは、長年、山路踊り保存会で活動されている湯浅美寿江（79歳）さんです。

昭和51年に生涯

今回のキラツとさん☆

介護保険のお話 18



介護サービスには、大きく分けると在宅と施設サービスがあります。
「在宅サービス」の中にも「自宅で受けるサービス」と「自宅から通うサービス」があります。
今回は「自宅で受けるサービス」についてです。

訪問介護	ホームヘルパーが訪問し、入浴・排泄・食事などの身体介護や、調理・洗濯・掃除などの生活援助を受けることができます。
訪問入浴介護	浴槽を積んだ入浴車で訪問し、入浴介助を受けることができます。
訪問看護	看護師や保健師が訪問し、療養上の世話や診療の補助などを受けることができます。
訪問リハビリテーション	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が自宅を訪問し、リハビリの指導を受けることができます。
居宅療養管理指導	医師や歯科医師・薬剤師等が訪問し、療養上の指導や管理を行います。

次回は、「自宅から通うサービス」についてです。

”しゅーいち”元氣アップ広場

今回の”しゅーいち”は、十五駄地区「十五駄2クラブ」のみなさんです。デイサービスの利用ができなくなった方のために、公民館での週1体操を始めました。今では集まるのが楽しく、体操後はお茶を飲みながら交流の場にもなっています。「いつまでも自分の足で歩けるように」を活動テーマに、自主的な活動を継続されています。参加条件は「参加したい人は誰でも」とのことです。気軽にぜひ参加ください。

玖珠町では、週に1回集まって体操を行うことを推奨しています。事前説明会も随時行っておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

自分の健康と、地域の健康をめざして”しゅーいち”を始めましょう！

週1についてお問い合わせ

☎ 72・5513
☎ 72・7154



福祉教育で地域交流会

12月に美山高校3年生22名が「生活と福祉」の授業の一貫として、計3回、社協デイサービスセンターで高齢者の方々との交流を行いました。初めは緊張した様子の高校生も、高齢者の方々の温かい受け入れに安心し、一緒に歌ったり、ゲームをして会話も次第に弾むようになり、笑顔が広がっていきました。

短い時間でしたが帰る際には、高校生からの元気な声掛けに高齢者の方々もパワーをもらったと大変喜ばれ、有意義な交流となりました。



障がい者の自立と社会参加を実現しよう

11月30日（土）令和元年度大分県「障害者週間」福祉大会東部大会が国東市アストくにさきにて開催され、玖珠町から11名が参加しました。この大会は毎年障がい者週間にあわせて、大分県民の障がい者への理解と関心を深め、障がいのある方が社会参加の意欲を高めてもらうために、大分県障がい者社会参加推進協議会が開催しています。今年度は当事者体験発表に続き、「人生を豊かにする音楽の楽しみ」と題して県立芸術文化短期大学名誉教授声楽家の宮本修氏の講演を聴きました。アトラクションは県立国東高等学校書道部のパフォーマンスに続き、手野神楽保存会の演舞で会場を盛り上げました



玖珠町身障協だより

11月27日（水）別府市公会堂にて「第2回大分県障がい者ふれあい歌謡祭」が開催されました。障がい者が持てる能力を活用し歌謡をとおして、障がい者に対する一般社会の理解を促進することを目的としています。玖珠町身体者協議会から4名の方が出場し、日頃の練習の成果を発表してきました。一般応援者も参加しステージ衣装に着替えた会員の方に声援を送っていました。



暮らしや仕事の困りごとと一緒に考えます

家賃が払えない

これからの生活に不安がある

どこに相談していいのかわからない

ひきこもりや不登校など気になる家族がいる



なかなか仕事が見つからない

相談無料・秘密厳守

くらしの相談室（玖珠町社会福祉協議会内） ☎ 72-5001

☆まずはお気軽にご連絡ください

〈受付時間〉月～金 8:30～17:00（土・日・祝日・年末年始を除く）

愛の贈物

(令和元年10月24日
〜令和元年12月19日)

香典返し

- 市の村 小野 正道 様
- 戸上 羽野 豊春 様
- 中島 川邊 和夫 様
- 室町4 吉住 和磨 様
- 十の釣 森 智崇 様
- 四日市 大久保 昭生 様
- 錦町下 金藤 勝典 様
- 田中 穴井 ミチ子 様
- 北組 今永 一郎 様
- 笹ヶ原 中村 真也 様
- 花ヶ原 河野 喜八郎 様
- 長小野 田坂 英雄 様
- 戸畑 秋好 靖宏 様
- 神奈川 横濱市 神田 信浩 様
- 埼玉県 新座市 平原 賢治 様

寄付金

- 萩ヶ原 小田 寛己 様

物品寄付

- 門出 梅木 道雄 様
- 町内 伊達 隼人 様
- 九重町 衛藤 盛久 様

「ご本人ご家族の了承を得て掲載しています」

開催！シルバー作品展

2月1日(土)〜7日(金)にメルサンホール、ホアイエで玖珠町老人クラブ主催のシルバー作品展が開催されます。手芸・写真・工芸・絵画・俳句・書道など皆さんの力作が並びます。



ぜひ、お越しください。お待ちしております。

新入職員の紹介



新しく入りました時松美咲です。

老人福祉センター業務と給食サービスマターを担当します。

地域の方々とお会い、安心して利用して頂けるようがんばりたいと思います。よろしくお願います。

皆さまからの温かい♡ありがとうございました。

12月19日町内8店舗で社協の役員が街頭募金を行いました。はにかみながら募金をしてくれた女の子、「少いで悪いですけど…」と言われながら、募金して下さる方、たくさんのおいしいお気持ちをおいただきました。集まった募金額は120,520円でした。

皆さまからの温かいお気持ちは、歳末お見舞いとして鷹巣学園ほか、民生委員を通じて、独り暮らし高齢者や重度障がい者の方々に配布されました。

ご協力いただきました各店舗の方々、募金してくださいました皆さま、誠にありがとうございました。



毎年ありがとうございます

年末に南部長寿会の会員の方々が、老人福祉センターの玄関前に門松を建ててくださいました。竹伐りから土台作り、飾り付けと皆さん手際よく作っていき、立派な門松が出来上がりました。



年末に九重町の衛藤盛久さんより新米とさつまいもをいただきました。20年以上の長きに亘り、毎年寄贈していただいています。いただいたお米とさつまいもはデイサービスご利用者のお昼ご飯やおやつに有効に使わせていただきました。



2月・3月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
1 /26	27 ■老人福祉センター 休館日	28 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■障害年金無料相談会(要予約)	29 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	30 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	31 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	2 /1 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
2	3 ■老人福祉センター 休館日	4 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	5 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	7 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	8 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
9	10 ■老人福祉センター 休館日	11 (建国記念日) ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	12 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	13 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	14 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	15 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
16	17 ■老人福祉センター 休館日	18 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	19 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会(要予約) (ともに老人福祉センター)	20 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	21 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	22 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
23 (天皇誕生日)	24 (振替休日)	25 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	26 ■老人福祉センター 休館日 ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	27 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	28 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	29 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
3 /1	2 ■老人福祉センター 休館日	3 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	4 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	5 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	7 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
8	9 ■老人福祉センター 休館日	10 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	11 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	12 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	13 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	14 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
15 ■給食サービス	16 ■老人福祉センター 休館日	17 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	18 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	19 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	20 (春分の日) ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	21 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
22	23 ■老人福祉センター 休館日	24 ■障害年金無料相談会 (要予約) ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	25 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	27 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	28 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
29	30 ■老人福祉センター 休館日	31 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・ 山浦線)	4 /1 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	2 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	3 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・ 山浦線)	4 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)

編集発行所／玖珠町社会福祉協議会

令和2年1月号(隔月1回15日発行) No. 130

編集後記



新年あけましておめでとうございます。

皆さんにとって、令和元年はどんな年だったでしょうか。個人的ではありませんが、私にとって令和元年の年はなぜか何年も会ってなかつた方とばったり会つたり、連絡があつたりと、不思議なことが多くあつた年でした。「何だろうなあ」と考えた時、ふと、そろそろ私も折り返しの歳になつたのだと気が付きました。改めて自分の歳をかみしめ、がんばろうと思ひました。

地域の方々とのちよつとしたあいさつや会話をしていくことで、何かお役に立てることがあればいいなとも考えます。

(S)

